

公益財団法人土佐育英協会維持会員規程

(目的)

第1条 この規程は、公益財団法人土佐育英協会（以下「本協会」という。）定款第45条の規定に基づき、維持会員に関し必要な事項を定めるものとする。

(維持会員の種別及び会費)

第2条 維持会員は、普通維持会員、特別維持会員、名誉維持会員の3種に分け、会費は次のとおりとする。

- (1) 普通維持会員は、年額2千円以上を納める個人又は団体とする。
- (2) 特別維持会員は、年額5千円以上を納める個人又は団体とする。
- (3) 名誉維持会員は、終身会員として10万円以上を一時に納めた個人又は団体とする。

2 普通維持会員及び特別維持会員の会費は、入会するときに年会費を納付し、以後毎年度年会費を納付しなければならない。なお、年度途中で新たに普通維持会員、特別維持会員になった者についても、上記に規定する額とする。

(入会)

第3条 維持会員になろうとする者は、所定の入会申込書（様式1号）に前条に規定する会費を添えて本協会に提出し、理事長の承認を受けなければならない。

2 前項に規定する入会の申込みをする場合において、申込者が、本協会の指定する口座に本協会が配付した振込書を用いて会費を振込むときは、前項に規定する入会申込書の提出を省略できるものとする。

(会費の用途)

第4条 第3条の会費は、毎事業年度における合計額の50%以上を当該年度の公益目的事業に使用するものとする。

2 毎事業年度における会費合計額から、前項の公益目的事業に使用した額を差し引いた額は、管理費に使用するものとする。

(維持会員の特典)

第5条 維持会員は、次の特典を受けることができる。

- (1) 本協会の発刊する機関誌「あけぼの」（年刊）の無料配布
- (2) 機関誌「あけぼの」への個人名、団体名の掲載（掲載について同意した者に限る。）

(退会)

第6条 維持会員は、所定の退会届(様式2号)を本協会に提出することにより、いつでも退会することができる。

2 維持会員が、次のいずれかに該当するときは、退会扱いとする。

- (1) 維持会員である個人が死亡又は失踪宣言を受けたとき
- (2) 維持会員である団体が解散したとき
- (3) 正当な理由がなく会費を3年以上滞納したとき(名誉維持会員を除く。)

(除名)

第7条 理事長は、維持会員が違法行為又は本協会の名誉を傷つけるなど、会員として相応しくないと認められたときは、理事会の決議を経て除名することができる。

2 前項の場合には、維持会員の除名が審議される理事会において、当該維持会員には弁明の機会を与えなければならない。

(会費の不返還)

第8条 既納の会費は、いかなる理由があっても返還しないものとする。

(改廃)

第9条 この規程の改廃は、理事会の決議を経て行う。

(委任)

第10条 この規程の実施に関し必要な事項は、理事長が別に定める。

附則

1. この規程は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第106条第1項に定める公益法人の登記の日から施行する。
2. 第3条の規定にかかわらず、財団法人土佐育英協会の解散の日において維持員であった者は、この規程による維持会員とする。

附則

この規程は、平成28年4月1日から施行する。(平成28年3月11日理事会決議)

様式1号（第3条関係）

入会申込書

年 月 日

（あて先）公益財団法人土佐育英協会理事長

氏名又は団体名

住所又は所在地

電話番号

公益財団法人土佐育英協会の事業の目的に賛同し、維持会員として加入したいので、会費を添えて申し込みます。

記

会員区分： 普通維持会員 ・ 特別維持会員 ・ 名誉維持会員

会費： 円

備考：入会后、本協会の機関誌「あけぼの」への氏名又は団体名・法人名の掲載について
同意します。 同意しません。

様式2号（第6条関係）

退会届

年 月 日

（あて先）公益財団法人土佐育英協会理事長

氏名又は団体名
住所又は所在地

電話番号

公益財団法人土佐育英協会の維持会員を、退会します。

記

会員区分： 普通維持会員 ・ 特別維持会員 ・ 名誉維持会員